

『仏教壮年会セミナー』の今後

仏教壮年会連盟評議員（福井教区）

組織拡充委員長 野原 伸太



仏教壮年会の拡大を推進すべく、従来の「寺院仏壮結成に向けた研修会」をリニューアルし『仏教壮年会セミナー』として連区での開催を開始しました。ここに至るまで2018年度、組織拡充委員会を4回開き、委員間で意見交換しながら、新しい形の推進体制ができないか、議論を重ねてきました。さらに講師の先生からも指導をいただき、ようやく「開催要項」をまとめました。

委員の中から提案され、全委員が合意したものです。単なる研修とせず「朋友の輪を拡げる」という共通の目的に向かって、教区の特性・環境を考えた内容を立案した上で開催していただきたいとの思いを込めたつもりです。加えて、参加者の意見、開催教区の感想などを集約していくためのアンケートも求めることとしました。

2019年度からスタートしましたが、年度ごとに見直していくことで、今後、教区独自のセミナーを開催していただき、一人でも多くの朋友が加わってもらえる道筋になったらいいと思う次第です。

趣旨は「多くの壮年層及び若い世代の方々にお寺にご参拝いただくための第一歩として、ご縁づくり（朋友の輪を拡げる）に改めて取り組み、仏教壮年会立ち上げに向け、未結成寺院・組に対する働きかけに向けた組織づくりを行う」です。また、名称も「積極的に参加者がテーマについて意見交換し討論する」という意味の『セミナー』としてはどうかと

第23回 全国仏教壮年備後大会

テーマ「大輪のバラとかがやく朋友の輪」

2020(令和2)年10月31日(土) 12:30開催予定

基調講演 **入澤 崇** 龍谷大学学長 備後教区御調東組善行寺住職

記念講演 **東 ちづる** 女優 一般社団法人 Get in touch 代表

大会会場 **リーデンローズ** (ふくやま芸術文化ホール)

参加費 5,000円 記念品・資料代含む

申込締切 **2020(令和2)年 8月28日(金)** 各教区とりまとめて名鉄観光へお申込みください

名鉄観光岡山支店

住所 〒700-0903 岡山県岡山市北区幸町8-29 三井生命岡山ビル9F
電話 086-225-2771

事務局 備後教区教務所

住所 〒720-0052 広島県福山市東町2-4-5
電話 084-924-5759

『寺と』プロジェクトの取り組み

築地本願寺 宗務長 安永 雄玄



前身となる「本願寺江戸御坊」創建から400年が経つ築地本願寺。かつて人の暮らしの拠り所であったお寺の役割を、日常生活の中で「お寺離れ」が起きている都市部で今の時代に合ったカタチへと再構築すべく、「寺と」

「プロジェクト」と題し、「寺と」あなた、
「寺と」わたし、「寺と」はどういう場
所なのか、改めて考え取り組んでおり
ます。

新しい築地本願寺では、たくさんの
方がふと立ち寄ってみたくなる時間と

Uしけ!! 築地本願寺。

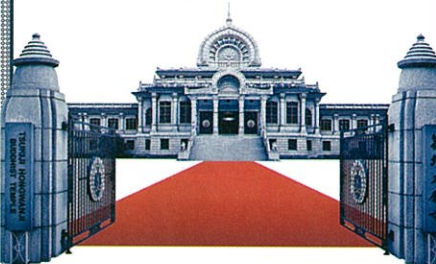
**寺とPROJECT
始動**

真新しい「本願寺江戸館」から400年、築地本願寺は大きく変わります。
築地本願寺がめざすのは、わつて人の暮らしの豊かひであったお寺の役割を、今の時代に合った力た方々に再構築した現代のお寺の姿です。

順して「寺と」プロジェクト。
「寺と」あなた、「寺と」わたし。「寺と」とはどう関係あるかを考えています。

新しい築地本願寺には、みなさまとふれあひ蓄めてみてなる新たな空間。そして
平家や疑問を気軽に聞いていただける交流のしくみを作ります。

好きな人生活や暮らしに響いてもらうことをめざした数回刊「寺と」プロジェクト。
築地本願寺がひらきます。

An illustration of the Keicho Honkokuji temple building, featuring a large central hall with a dome and two side wings, all enclosed by a blue metal fence. A wide red carpet leads from the bottom center towards the entrance of the temple. The sky is light blue with some clouds. On the left and right sides of the fence, there are vertical signs that read "TEMPLE HONKOKUJI" and "築地本願寺".

銀座のビル内に開設したサテライトテンブル「築地本願寺GINZA SALON」。お寺との縁が少なくなってきたいる中、築地本願寺を知ってもらうために、お寺の外から発信していきました。そこでは

ただいております。

一方、合同墓は、継承者の不安等を抱える現代の「お墓事情」を考慮し、いつでもお参りができる、心安らぐ都心の廟所を目指し、すでに約9千人以上のお申し込みをいただいております。

さらに、個人化している現代のニーズに対応すべく、「築地本願寺倶楽

部」という会員制度も始めました。入会・年会費無料で、築地本願寺 GINZASALONや合同墓と連携し「心のサポート」「生きがいサポート」「終活サポート」「医療サポート」という4つのサービスメニューを提供し、会員とご家族にもご利用いただけるものとしております。築地本願寺GINZASALON会員と併せ、現在約1万7千人にご入会いただいております。

「お寺離れ」は築地本願寺のある都市部に限らず、地方においても同様です。お寺に人が来るのを待っただけの受け身的な教化施策だけではその課題解決に繋がりません。「来る人のためのお寺」として、従来のお寺像にとらわれず、さまざまな人のニーズを満たす新しい取り組みからご縁を繋いでいく必要があります、その人生や暮らしに寄り添い続けていくことが必要です。これからの新しい伝道の形を開拓していきたいものです。

1日1・2回の講座を開講する「K
OKOROアカデミー」を開講。宗教
仏教講座をはじめ、終活、ストレスマ
ネジメント、リンパマッサージ、ヨガ
体験などを実施し、どなたでも入り
やすく、親しめる内容としました。
また、僧侶に悩み相談できる場所と
して、週2日の「よろず僧談」も開
催しております。

催しております。



朋友 (ともとも)

第24号
2020(令和2)年
3月31日発行

発行所
京都市下京区堀川通花屋町下ル
仏教壮年会連盟広報委員会
題字：理事長 宮南 靖

「朋友」とは、同信のなから。
2008(平成20)年4月の仏教
壮年会連盟発足にあたり、仏
教会員が力を合わせ、ともに
歩みを進めていこうという
願いから名づけられました。



2019(令和元)年度 仏教壮年会連盟発足10周年記念

築地本願寺・親鸞聖人関東ご旧跡 参拝研修会開催報告

仏教壮年会連盟評議員(滋賀教区)

研修委員会委員 安居 徹



この度仏教壮年会連盟では、連盟発足10周年の節目の年に当たることから、築地本願寺と親鸞聖人関東ご旧跡を巡る研修会を、2020(令和2)年2月9日(日)から11日(火)にかけて開催いたしました。北海道から沖縄まで全国各地から、講師を含め総勢61名もの方に参加いただき、8つの班に分かれて研修会に臨んでいただきました。本研修会は、評議員のほか、次期評議員候補者や教区役員など、これから本山や教区で仏教壮年会を担っていただく方にも参加を呼びかけました。

1日目、築地本願寺の蓮華殿で13時から開会式を行いました。司会は甲田研修副委員長が、勤行の調声・

仏教壮年会連盟綱領の唱和は荒木研修委員が担当しました。挨拶を宮南理事長に行っていたいただき、開会式の最後に参加者全員で記念撮影。その後、注意事項やスタッフの紹介などオリエンテーションを行いました。

14時からは「築地本願寺の取り組みについて」の講義がありました。最初に築地本願寺東森尚人副宗務長にご挨拶いただき、続いて秦明人部長より取り組みの説明や合同墓の案内をしていただきました。その後、連盟講師の谷間先生より「親鸞聖人関東ご旧跡」のお話をしていただきました。親鸞聖人は42歳で越後国(新潟県)から縁があつて常陸



国(茨城県)に移られ、飢餓で苦しむ人たちにみ教えをお伝えになら

れたとお話でした。中でも親鸞聖人と恵信尼さまが互いに拝みあう夫婦であつたと伺い、心が熱くなる思いをいたしました。その後、班に分かれ話し合いを行い初日の研修を終えました。

2日目は7時から築地本願寺のお晨朝に参拝後、2台のバスに分乗して親鸞聖人関東ご旧跡参拝に出発いたしました。茨城県(常陸国)に

ある寺院を1日で5ヶ寺も参拝するのは少しハードではありましたが、普段なかなか参拝ができない寺院へ、朋友と共に訪れる事ができたのは、仏教壮年会として大変有意義で、有難いお出合いをさせていただいたと感謝しております。

親鸞聖人のご旧跡である大覚寺、西念寺、善重寺、真仏寺、願入寺の順で参拝いたしました。特に同じ浄土真宗本願寺派である大覚寺では、親鸞聖人を亡き者にする為に来た山伏の弁円が、親鸞聖人にお会いするや直ぐに改心し明法房として関東布教のお伴をしたとご住職よりお話をいただきました。特に、弁円が当時持っていた薙刀の刃が、大覚寺に伝わり現存していることに感激しました。

すべてのご旧跡を参拝し、2日目の宿である大洗ホテルに到着。楽しみにしていた懇親会の開宴です。懇親会の司会は戸田研修委員に担当していただきました。仏教役員、研修委員が全国から持参した地酒を酌み交わし、交流を深める事ができました。

最終日は8時30分から班に分かれてこの研修会のまとめを行います。



した。その後の全体会では、座長を前田副理事長にお願いし、各班の代表者が順番にまとめを発表、質疑応答。最後に、連盟講師の丸山先生に総括として、「仏教壮年会の活動は各寺院の協力が不可欠ですが、協力的でない寺院の批判をしても何の解決にもなりません。仏教壮年会はお聴聞をする集まりです」とのお話をいただきました。

研修会の最後に全員で恩徳讃をご唱和して2泊3日の研修会を無事終える事ができました。研修会終

了後は、ホテルで昼食をいただき、羽田空港行きと東京駅行きの2台のバスに分乗し帰路につきました。ご法話の中には我々には分かりづらいお話もありますが、何度もお聴聞をさせていただいて、働き盛りの年齢層の仏教壮年会である我々が学んだ事を一人でも多くの仲間へ伝えていきたいと思えます。そして、今回の研修会を機に、生活に根ざした仏教壮年会の活動を益々盛りあげ、更に朋友の輪が広がっていく事を願ってやみません。

◆本年度新規単位登録名簿

2019(令和元)年10月1日
2020(令和2)年3月31日

教区	組名	寺院	単位会名
北海道	函館	光慶寺	光慶寺壮年会
北海道	胆振	本教寺	本教寺壮年会
滋賀	犬上	西福寺	西福寺仏教壮年会

登録単位数 2,514単位